

## 第 5 回尼崎市都市計画審議会

### 報 告 事 項

令和 3 年 2 月 1 日

尼崎市都市計画審議会

第 5 回尼崎市都市計画審議会報告事項目録

| 番号 | 区 分          | 件 名                    | 備 考 | ページ |
|----|--------------|------------------------|-----|-----|
| 1  | 報 告<br>第 4 号 | 建築基準法第 51 条ただし書き許可について |     | 4－1 |

尼 都 計 第 4950 号  
令 和 3 年 2 月 1 日

尼崎市都市計画審議会  
会 長 様

尼 崎 市 長  
稲 村 和 美



尼崎市報告事項第4号  
建築基準法第51条ただし書き許可について

みだしのことについて、次のとおり報告を行います。

以 上  
(都市計画課)

**建築基準法第 51 条ただし書き許可について**  
**(株式会社摂津清運の産業廃棄物処理施設の変更)**

**1 敷地の位置**

- ・所在地 尼崎市東塚口町 2 丁目 1、2-1、2-2、2-3、2-4 及び 3
- ・地積 約 4,000 m<sup>2</sup>
- ・地域地区 工業地域（容積率 200%、建ぺい率 60%）

**2 事業者**

株式会社 摂津清運  
代表取締役 鳥羽 研司

**3 事業の概要**

**(1) 内 容**

本施設は、廃プラスチック類等を破碎し適正処理するための産業廃棄物処理施設で、平成 14 年に建築基準法第 51 条ただし書き許可を受け、既に稼働している。

今回計画は、現在使用している破碎機の更新に伴い、廃プラスチック類の破碎施設の処理能力が当初許可時の処理能力の 1.5 倍を超え、また、木くず及びがれき類の破碎施設についても、初めて同法第 51 条の規定の適用を受けるに至った際の処理能力の 1.5 倍を超えることになるため、同許可を要するものである。

**(2) 許可対象施設**

|                  | 産業廃棄物の種類 |          | 当初許可時<br>等の処理能力 | 更新後の<br>処理能力    | 法規制           |
|------------------|----------|----------|-----------------|-----------------|---------------|
| 破<br>碎<br>施<br>設 | 1        | 廃プラスチック類 | 26.19 t/日       | 282.56t/日       | 10.78 倍＞1.5 倍 |
|                  | 2        | 木くず      | 130.41t/日       | 444.16t/日       | 3.40 倍＞1.5 倍  |
|                  | 3        | がれき類     | 164.00t/日       | 1,447.68t/<br>日 | 8.82 倍＞1.5 倍  |

※ 参考

上記の表は、建築基準法第 51 条ただし書の許可を要する処理施設についてのみ表しており、これら以外に、同許可を要しない破碎処理の産業廃棄物の種類として、① 紙くず、② 繊維くず、③ ゴムくず、④ 金属くず、⑤ ガラスくずの破碎処理を行う。

#### 4 都市計画決定しない理由

尼崎市では、建築基準法第 51 条に係る産業廃棄物処理施設の取扱いについては、施設の公共性や永続担保の観点から、基本的に公共設置施設については都市計画においてその位置を決定し、民間設置施設については都市計画決定するのではなく、同条ただし書の規定による特定行政庁の許可が適当と認め、対応しているところである。

#### 5 位置の妥当性

##### (1) 土地利用と立地

本計画敷地は、尼崎市の内陸部の工業地域で JR 福知山線と名神高速道路が交差する一角に位置し、本市の都市計画マスタープランに基づく具体的な都市計画等を定める際の基本的な考え方として策定した尼崎市内陸部工業地の土地利用誘導指針において、工業保全ゾーン（工業施設が集積し、今後とも工業地として保全する地区）に属している。

敷地周辺は、製造工場等の事業所の立地が多く、住宅はない。

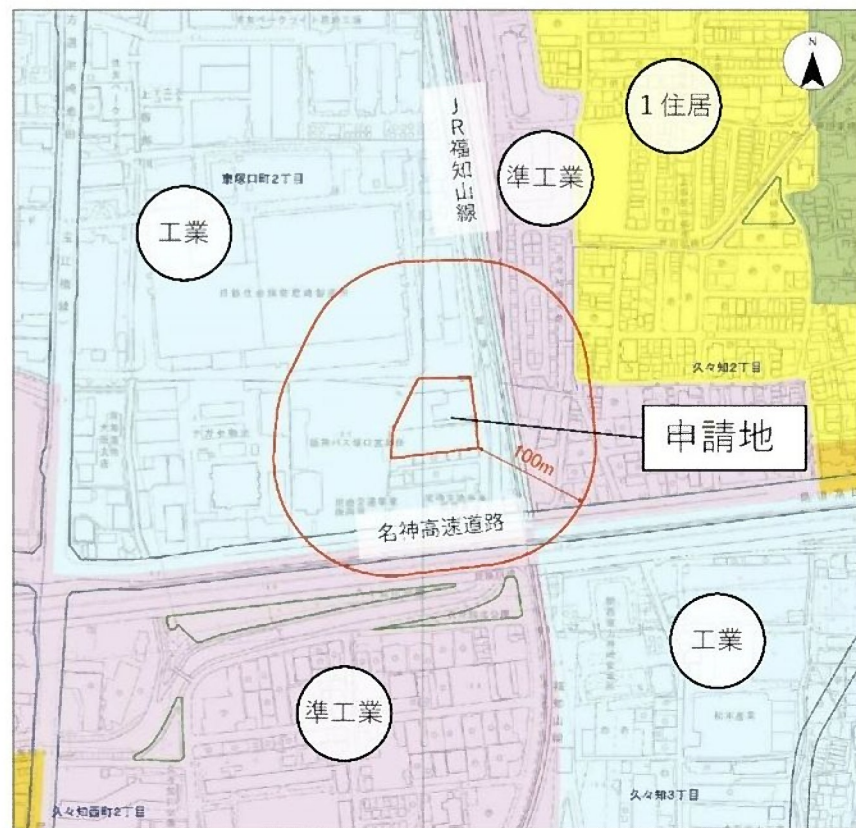
また、山手幹線（一般県道高田久々知線）等の幹線道路に通じており、周辺地域へのアクセスはよい。

##### (2) 周辺環境への影響

廃棄物の搬入搬出、破碎に起因する周辺生活環境への影響については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく生活環境影響調査を行っており、環境に対する負荷は小さいと報告されている。

以 上

# 位置図(都市計画図)





# 周辺航空写真



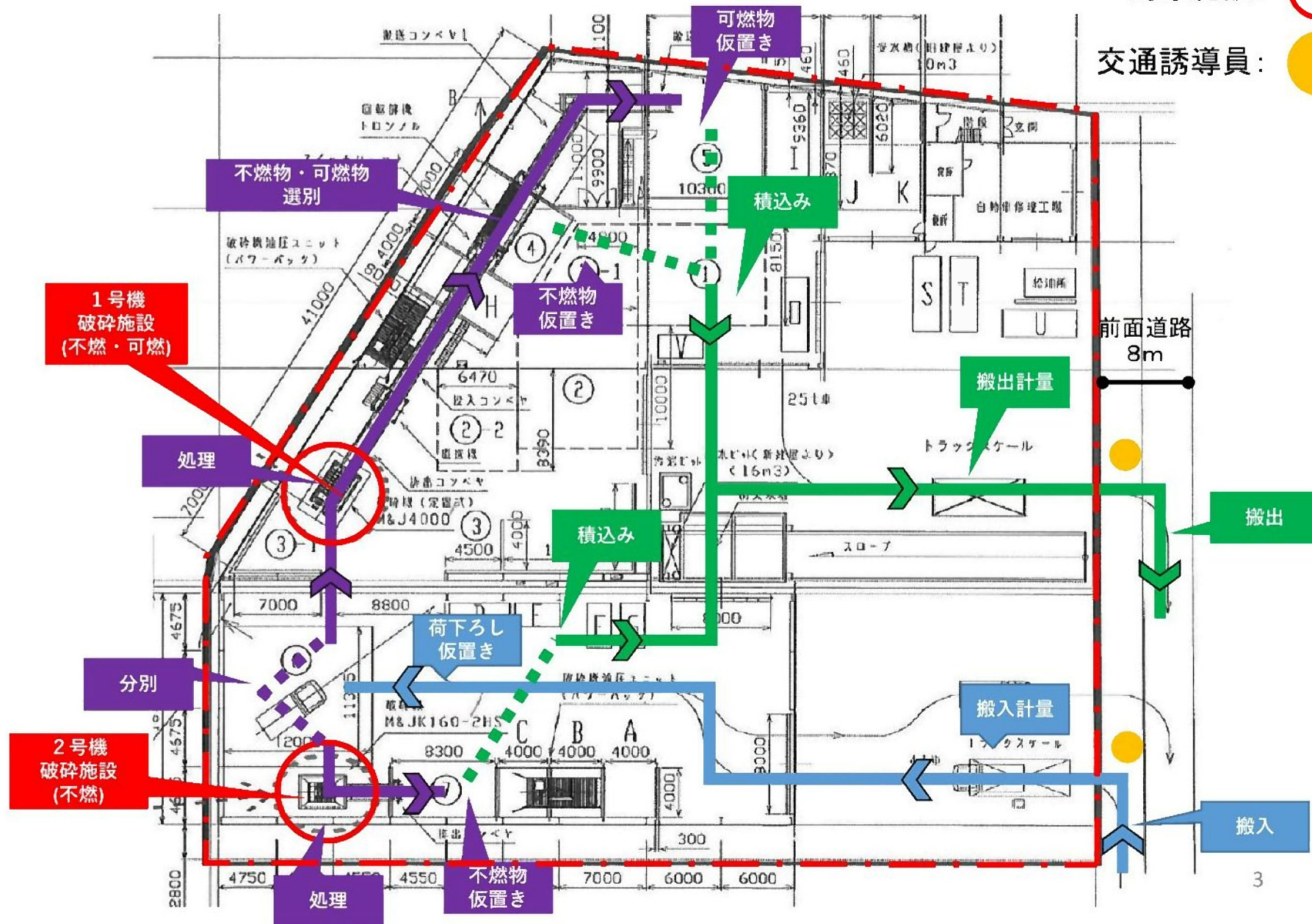


# 配置図

対象施設:



交通誘導員:

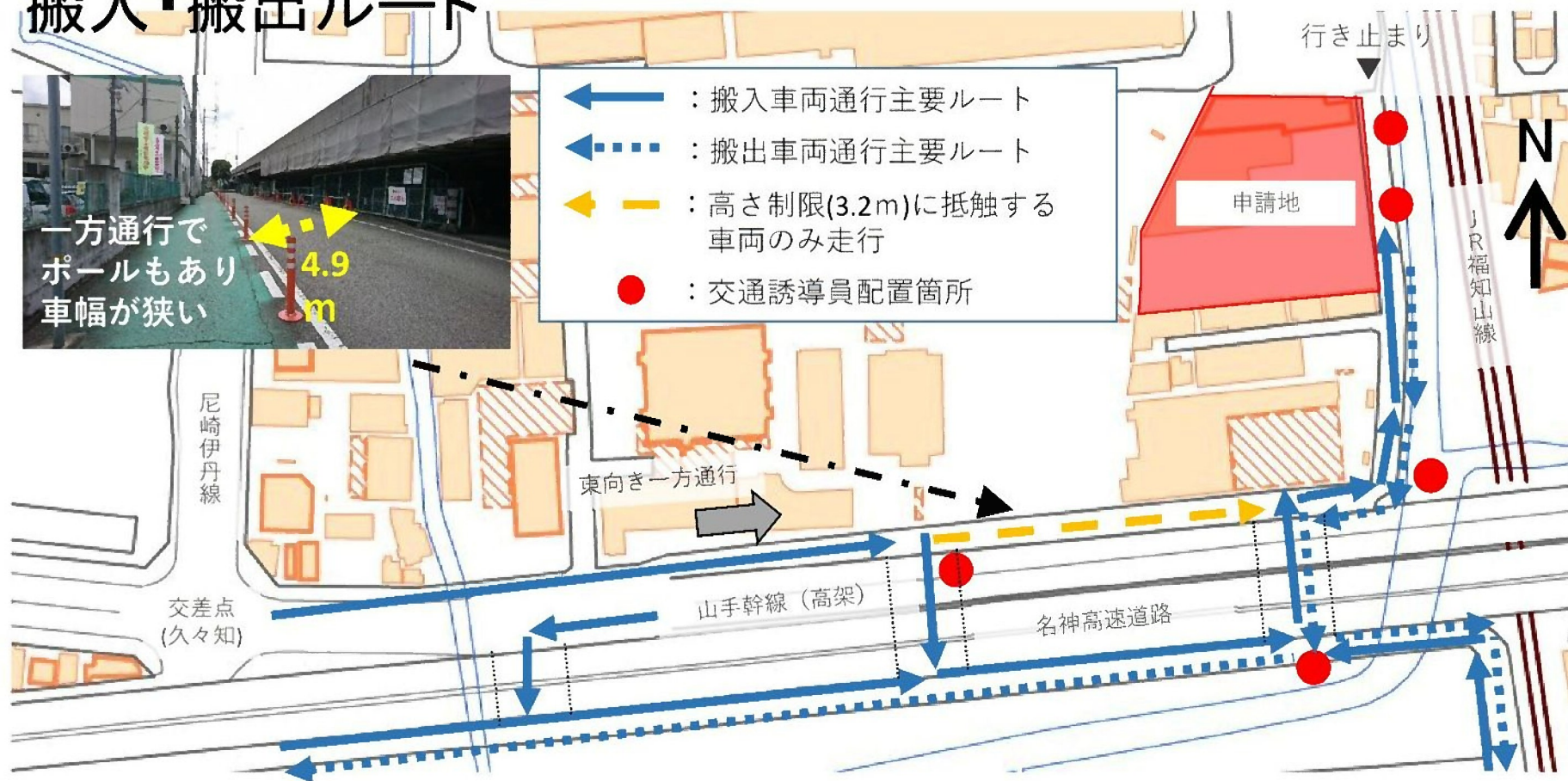




# 搬入・搬出ルート



- ← : 搬入車両通行主要ルート
- - - : 搬出車両通行主要ルート
- ← : 高さ制限(3.2m)に抵触する車両のみ走行
- : 交通誘導員配置箇所



本計画により廃棄物の処理能力は増大するが、積み下ろし等の時間を考慮すると、現状の処理量（約150t／日）が業務上の限界であり、搬入・搬出車両台数（約160台／日）も現況とほぼ変わらない。